

くりやま

社協だより

令和8年(2026)年
第134号

2月



手話教室 —栗山小学校3年生—

栗山小学校3年生を対象に手話教室を開催！
講師には、くりやま手話の会(会長 村上 美佳)
がお招きされました。(関連記事P3)



社協
ホームページ



社協
Facebook



社協
Instagram

- 社会福祉貢献者表彰……………2
- 栗小手話教室、ふれあい広場くりやま…3
- ケアラー支援推進月間の取り組み……………4、5
- 栗高地域高齢者と世代間交流……………6
- 生活福祉資金貸付制度等のご案内……………7
- お知らせ等……………8

手話体験 栗山小学校3年生

12月8日、栗山小学校（校長 土谷 直樹）は3年生53名を対象に総合学習の一環で、手話教室を開催。

講師には、くりやま手話の会の村上 美佳会長と沼田 和哉さんをお招きし、聴覚障がいへの理解を深める学習と手話の自己紹介やゲームを体験しました。

学習では、聴覚障がいをサポートする日常生活用具の一例を紹介。玄関のチャイム（ピンポンすると室内でカメラのフラッシュのようなライトが光る）、目覚まし時計（枕の下に振動する物を入れる）など。また、コミュニケーションは、手話の他に指文字・空文字・筆談・口話・手話通訳・要約筆記があることを説明！

体験した曽根 ひなたさんは、授業が終わると早速友達と手話の挨拶に挑戦していましたが「手話を覚えるのはすごいことだと思った」と感想を話しておりました。



あいさつの体験



ゲームに挑戦



栗山いちい認定こども園



陶芸同好会



ふれあいマーケット

2025 ふれあい広場くりやま
11月9日、2025ふれあい広場くりやまがカルチャープラザ「Eki」にて開催いたしました。22の福祉関係団体が体験スタンプラリー、アトラクションを行い約250名来場されました。

福祉体験では、「くりやま手話の会の手話体験」、「北海道理学療法士会空知支部の運動習慣で健康づくり」、「地域包括支援センターのケアラー支援活動啓発のDVD上映」が行われ、福祉活動啓発の機会となりました。



介護事業所利用者作品展 入賞作品展示



コラボ：くりやまOH!! 夢乱咲 & N@sty

令和7年度 栗山町社会福祉貢献者表彰

11月9日、令和7年度社会福祉貢献者表彰式がカルチャープラザ「Eki」において、行われました。社会福祉事業の推進に寄与された次の方々を表彰いたしました。

【社会福祉功労表彰】

<個人表彰>



野原 信子 様
(富士)

栗山更生保護女性会の役員として多年にわたり会の健全運営に努められると共に、各種ボランティア活動に積極的に参加し、地域福祉の向上に寄与されました。



梅津 和子 様
(中央1丁目)

栗山更生保護女性会の役員として多年にわたり会の健全運営に努められると共に、各種ボランティア活動に積極的に参加し、地域福祉の向上に寄与されました。

【優良施設職員表彰】



谷内 真弓 様
(湯地)

栗山ゆりの会グループホーム拓心荘の職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の生活支援による自立と社会福祉の推進に寄与されました。

【感謝状贈呈者】 ※高額寄付者（令和6年10月1日～令和7年9月30日迄の1年間にお寄せいただいたご寄付です）

<個人>

吉田 礼子 様 (中央3丁目)
亀谷 茂美 様 (南幌町)
谷口 温松 様 (富士)

大切な人とずっと一緒にいたいから...

栗山町ケアラー支援推進月間の取り組み

栗山町では、ケアラー支援の推進を図るべく、昨年度から9月を「ケアラー支援推進月間」と定め、町、教育委員会、社協、介護保険事業所、ボランティア団体などが連携をした取り組みを実施いたしました。

介護サービス利用者作品展 K-1 ぐらんぷり



いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」では、9月6日～12日は、第2回介護サービス利用者作品展「K-1 ぐらんぷり」を開催。

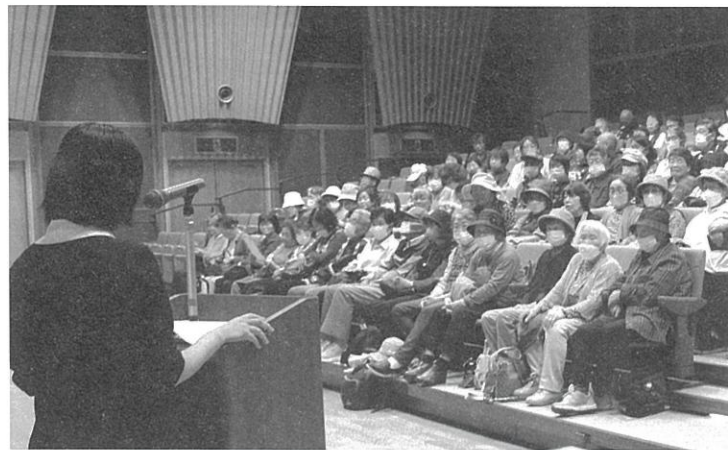
作品展には、介護老人保健施設ガーデンハウスくりやま、有料老人ホームサンヴィレッジ栗山、ディサービスセンターやまぼうし、ディサービスセンター一休さん、ディサービスセンターくりやまの利用者が作った46作品を展示いたしました。

会場には、一般の方の他、介護サービスの利用者を含めた約270名が来場。印象に残った作品に投票され、ぐらんぷりが選出。受賞者には、賞状と景品が授与されました。

映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」

10月2日、耳の聞こえない両親のもとで育った聴者の息子（コーダ）である作家・五十嵐 大（いがらし だい）さんの自伝的エッセイを原作にした実話に基づく映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」の上映会が老人クラブ連合会、栗山町指定管理者㈱日東総業と共催により、カルチャープラザ「EKI」で実施いたしました。

上映は午前・午後と2回行われ約200名が来場。聴覚障がいやヤングケアラーについて理解を深めました。



ヤングケアラー出前講座



栗山中学校

- ヤングケアラー支援チーム
- チーム構成
 - ・教育委員会
 - ・福祉課
 - ・社会福祉協議会
 - 対象
 - ・栗山小学校4年生
 - ・角田小学校4年生
 - ・継立小学校4年生
 - ・栗山中学校1年生
 - ・栗山高等学校2年生
 - 講座内容

子どもたちがヤングケアラーについて学び、心や体に不調のある家族に介護や援助を行う「ケアラー」を知る。

ケアラー支援講演会

認知症の父が線路に...

～認知症介護で苦悩する母の思いと家族の心境～

講師 高井 隆一 氏（愛知県大府市在住）



【裁判】
心の傷が癒えない中、「JR東海から720万円の損害賠償請求がなされ、寝耳に水の大きな衝撃を受けましたが、これからは同じような事故が起きないよう、介護をしている家族の責任となってしまうのは、職を含めた様々な協力者を得て、裁判をすることに。裁判では、1審2審ともに敗訴。しかし、最高裁では、「介護などの事情を総合考慮して責任を判断すべき、家族に責任はない」と判決が下されました。

【鉄道事故】
高井さんは、ケアラーとして家族や親族で協力しつつ、必要な介護サービスを利用して、認知症のお父さんの在宅介護をされていました。しかし、家族が目を離した際にお父さんが一人で外出し、駅構内の線路に出て電車にはねられて亡くなる痛ましい事故に遭ってしまいました。

9月30日、カルチャープラザ「EKI」においてケアラー支援講演会（来場者150名）を実施いたしました。
講師には、認知症鉄道事故裁判のご遺族の高井 隆一氏をお招きして開催。

【感想】
高井さんのお話から、これからの長寿時代においては、ケアラーだけではなく、全ての町民が「認知症」を理解し、地域で支え合うためのやさしい一歩を踏み出すことが大切と感じました。

【参加者から】
参加者から「認知症の方は、目的を持って歩いていくから、徘徊ではないというお話は、家族じゃないとわからない理由もあり、周りで支える方のかかわりや理解が大切だと感じた」と感想がありました。

【裁判から】
最高裁判決までの道のりの中で、マスメディアに取り上げられ、結果として世間の認知症への理解が深まることに繋がったこと。愛知県大府市では、2017年に全国初の「認知症に対する不安のないまちづくり推進条例」制定されたことや「個人賠償責任保険」の制度設計による被害者救済策が生まれたこと、「徘徊」という言葉から「ひとり歩き」などへの言葉の言い替えなどの動きに繋がった。

図書館（学校図書館）の活動

推進月間期間中、栗山町図書館や小中学校の学校図書館、移動図書館くりくり号内にケアラーやヤングケアラーに関する書籍や絵本を展示していただきました。

地域の方や子どもたちがケアラー支援に関心を持っていただきたく昨年度から栗山町図書館のご協力のもと啓発活動を実施しております。



角田小学校（学校図書館）

栗高生と高齢者の交流

「手作りカレンダープレゼント」

11月、栗山高校（校長坂上 大介）の3年生45名が「栗山と福祉」の授業で、町内の高齢者との交流を深めることを目的に「手作りカレンダー」の作品の配付・交流会を実施。

交流は、18日に南町内会、21日に松栄町内会のふれあいサロンを高校生が訪問、また、20日は老人クラブ会員を学校にお招きしました。当日は、高校生がカレンダーを説明してプレゼント後、ボッチャとお絵描きクイズを行って交流。



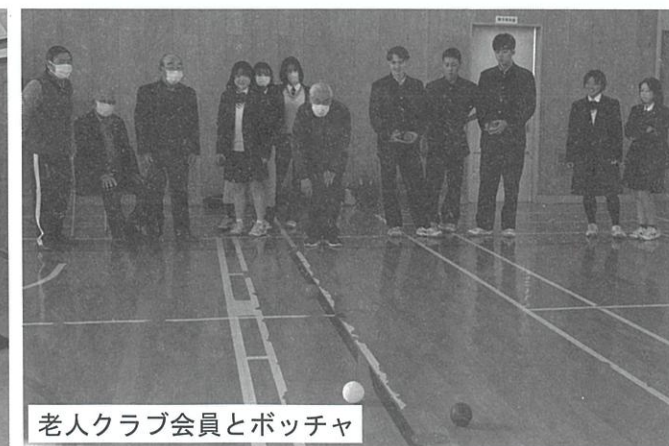
お絵描きクイズ



松栄町内会ふれあいサロン



南町内会ふれあいサロン



老人クラブ会員とボッチャ

生活福祉資金貸付制度のご案内

◆生活福祉資金貸付制度とは？

- 他の貸付制度を利用できない、または、利用しても資金が不足する方に資金の貸付をします。

◆制度をご利用いただける世帯

- 低所得世帯 世帯収入が一定基準以下の方
- 障害者世帯
 - ①身体障害者手帳交付者
 - ②療育手帳交付者
 - ③精神障害者保健福祉手帳交付者
 - ④障害者自立支援によるサービスを利用している
- ※①～④の方が属する世帯
- 高齢者世帯 65歳以上の高齢者の属する世帯

◆連帯保証人

- 原則として連帯保証人が1名必要です。
※連帯保証人を立てない場合、利率が年1.5%になることがあります。

◆民生委員等の相談支援

- 地域担当の民生委員の相談支援を受けていただきます。

◆申込み・お問合せ

- 社会福祉協議会または地域の民生委員へ

◆貸付資金

1. 教育支援資金

高等学校、高等専門学校、専修学校、短大、大学に入学または就学するために必要な経費

◆教育支援費

例：授業料、学校納入諸経費、参考書、学用品、交通費

◆就学支度費

例：入学金等で、入学時に学校に納入する経費

制服、靴、体育着等で学校の指定により、入学時に購入するもの
教科書、参考書等で入学時に一括して購入するもの

資金種類	貸付限度額	据置期間	返済期限	利率
◆教育支援費	高校 月額 35,000円以内	卒業後 6カ月以内	20年以内 (貸付額により 期間の制限有)	無利子
	専門学校 月額 60,000円以内			
	短大 月額 60,000円以内			
	大学 月額 65,000円以内			
◆就学支度費	500,000円以内			

2. 福祉資金

日常生活を送る上で、または自立生活に資するために、一時的に必要であると見込まれる経費【福祉費の一部内容】

◆年金受給権取得経費

- ・国民年金の任意加入期間の保険料を貸付限度額50万円の範囲内で貸付を行うことにより、老齢基礎年金の受給資格を満たす方

応急生活資金 貸付のご案内

栗山町社会福祉協議会では、町内に居住する低所得世帯で、急な出費を必要とする方に「つなぎ資金」の貸付を行っています。

◆貸付額

- ・5万円以内

◆ご利用いただける世帯

- ・栗山町に居住している、困窮のため日常生活の繋ぎ資金が必要な世帯。

- ・返済能力がある。
- ・資金の融通を他から受けることが困難な世帯。

◆連帯保証人

- ・原則1名

◆返済方法等

- ・貸付利息は無利子。
- ・返済期間は貸付の翌月より6カ月以内。
- ◆相談、お問合せ先
・社会福祉協議会へ

福祉の杖

- 対象者 高齢者、障がい者等で歩行に不安のある方
- 料金 1本1,000円
※社協会費、赤い羽根募金の助成を受け、安価で提供しております。
- 購入場所 栗山町社会福祉協議会
栗山町役場（福祉課）
南部公民館



◆アルミ製
◆長さ調節できます

色：ネイビー
ロイヤルブラウンの2色

ご厚志ありがとうございます

令和7年8月6日以降令和8年1月8日までにお寄せいただいた方

●金一封

亀谷 茂美様（南幌町）より 母の逝去に際して
谷口 温松様（富士）より 社会福祉事業へ
草間 令子様（日出）より 夫の逝去に際して
川田 由幸様（継立）より 社会福祉事業へ
中華人民共和国駐札幌領事館様より

中国人殉難者供養会事業へ
栗山菊花好友会 会長 道下 武男様より
社会福祉事業へ

※社協への寄附金は確定申告時の所得控除の対象になります。

●物品

◆南空知地区郵便局長夫人会 会長 川上 太香子様より雑巾223枚を下記高齢者入所施設へ
・特別養護老人ホームくりのさと、彩
・介護老人保健施設ガーデンハウスくりやま
・養護老人ホーム泉徳苑、一草庵
・憫元気な介護 介護付有料老人ホームプライエボリー栗山等
・クオス㈱ グループホームほのかの里等

●物品

◆そらち南農業協同組合（山本 博行代表理事組合長）様より
㈱メリーワーク（山本 博行代表取締役社長）様より
災害用簡単テント1台
◆北海道コカ・コーラリテール&ベンディング(株)（岩見沢市岡山）様より清涼飲料水15ケースを下記社会福祉施設等へ ※平成10年度より通算28回目の寄贈
・指定障害福祉サービス事業所 ハローENJOY
・特別養護老人ホームくりのさと、彩
・介護老人保健施設ガーデンハウスくりやま
・養護老人ホーム泉徳苑、一草庵
・憫元気な介護 介護付有料老人ホームサンヴィレッジ栗山等
・クオス㈱ サービス付高齢者向け住宅うらら等
・Lien Village なんそら
・ワークセンター栗の木
・栗山めぐみこども園
・栗山いちい認定こども園
・継立まつば保育園
・マロンキッズ保育園

令和8年2月1日発行(第134号)

発行：社会福祉法人
栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地36
栗山町総合福祉センター「しゃるる」1階
TEL (0123) 72-1322
FAX (0123) 72-5121
E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp
ホームページURL
<http://www.kuriyama-shakyo.or.jp/index.html>
印刷：山東印刷株式会社



社協だよりは、
赤い羽根共同募金
の助成を受けて、
作成しています

12月から1月上旬にかけての大雪は、記憶では、12月に一気に30センチ位積もった時だけでした。風向きもあって、栗山を避けるように雪雲が通り抜けていくように感じています。また、お正月も穏やかな天気で、初日の出をしっかりと見ることが出来ました。

この後は、風向き次第で大雪は避けられないこともあるかと思いますが、降っても雪かきが負担にならない位だとありがたいと願いつつ、天気予報を見ています。

編集後記